



ほり ぐち じゅん や
堀 口 順 也



こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

「気候非常事態宣言」 の考えは

問 昨年9月に国連で気候行動サミットが行われ、国連加盟国の3分の1に当たる65カ国が温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにするとの方針を表明した。地球温暖化対策の取り組みを即座に加速させなければならない状況である。気候変動がもたらす深刻な影響を危ぶみ、総力を挙げて対策を進める決意を表明する「気候非常事態宣言」を行うべきと考えるが。

県に重ねて宣言する考えは現時点ではない

答 地球温暖化対策に関する宣言については、県が令和元年12月に、2050年には二酸化炭素排出ゼロを目指すとする「ミッションゼロ2050みえ」を宣言した。そのような中で、津市では、「地球温暖化対策実行計画」で、国や県の施策が市域において効果的に実施されるよう、国や県と連携して取り組んでいくこととしている。

宣言だけをして、掛け声倒れになってしまうのではないかと懸念もあり、三重県域の中に所在する津市として、県に重ねて同様の宣言をしていく考えは、現時点ではないが、市としてできること、すべきことはしっかりと取り組んでいく。

●その他の質疑・質問●

- キャンプ交流をレガシーに
- 生涯スポーツの推進を
- ボランティアの裾野拡大を
- 防災の主流化への取り組みは
- 「世界防災キャンペーン」への参加を
- 「世界首長誓約／日本」への参加を
- 教員の働き方改革の推進を
- 「GIGAスクール構想」の計画は など



▲30歳以上であれば誰でも参加できる国際的スポーツの祭典



りゅう じん けい すけ
龍 神 啓 介



しみん
市民クラブ

GIGAスクール構想 に係る津市の考えは

問 教育におけるICT活用を進めるため、国は2018年から2022年にかけて自治体に交付税措置等を行ってインフラ整備を図っていたが、さらに「GIGAスクール構想」を打ち出し、補助金を増やす方針である。

津市もこの財政措置等を使って、今のタイミングで児童生徒1人に対し1台の端末や校内LAN整備を進めるべきだと思うが、どう考えているか。

より一層ICTを活用した学習を進めていく

答 津市では、これまで児童生徒3人につき1台の学習者用コンピュータの整備を進めてきたが、さらに校内通信ネットワークの整備と小学5年生、6年生および中学1年生に1人1台端末の整備に要する経費を国に要望していたところである。

令和2年度には国から、学習者用パソコンや校内ネットワーク整備等に対する補助金が交付されるので、文部科学省からの内示があり次第、補正予算を編成し、児童生徒1人につき1台の端末を整備していく。

これにより、新しい学習指導要領に沿って、より一層ICTを活用した学習を進めていく。

●その他の質疑・質問●

- 企業版ふるさと納税について
- デジタルファーストの取り組みについて
- 介護予防・日常生活支援総合事業について
- 減薬の取り組みについて
- 不登校の児童・生徒の支援に大学連携を
- コミュニティバスの新計画について



▲1人1台のパソコンにより個人に応じた学習指導を